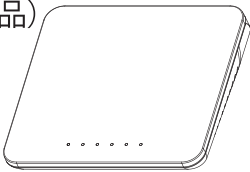


ELECOM ホテル用無線LANルータ
WRH-H300xシリーズ

設定手順書 ②

箱の中身を確認してください

- ☐ 無線LANルータ (本製品)



1台
- ☐ ACアダプター

1個
- ☐ 設定手順書①

1枚
- ☐ 設定手順書② (本紙)

1枚
- ☐ 外国語版簡易版マニュアル

1枚
- * Simple manuals for non-Japanese individuals are included with this product. The languages available are English, Chinese (simplified), Korean, and Portuguese.

※本產品附帶供外國用戶用的簡易手冊。(英文 / 中文(簡體字) / 韓文 / 葡萄牙文)

* 본 제품에는 외국인용 간이 매뉴얼이 부속되어 있습니다. (영어/중국어(간체)/한국어/포르투갈어)

* Este produto inclui manuais simples para usuários não japoneses (os idiomas disponíveis são o inglês, chinês (simplificado), coreano e português).

☐ 設定情報シート

1枚
- !

本シート上に印字されている QR コードは、設定アプリ「QR link」専用であり、一般的な QR コードリーダーでは本製品の設定を行うことができません。

各部の名称とはたらき

左側面 上面 後面 底面		
① LAN ポート (黒色)	本製品とパソコンを LAN ケーブルで接続します。パソコンから本製品の設定を変更する際にも使用します。	
② WAN ポート (青色)	本製品とホテルの LAN 端子を LAN ケーブルで接続します。	
③ 電源ジャック (DC IN) (microUSB)	同梱の AC アダプタを接続します。別売の USB (microB-A) ケーブルを使うことで USB 給電もできます。	
① PWR ランプ (青色)	点灯	電源が入った状態
	消灯	電源がオフの状態
② WPS/Reset ランプ (赤色)	点灯	リセット機能が起動
	点滅	WPS 機能が動作中
	消灯	通常時
③ 2.4GWLAN ランプ (青色)	点灯・点滅	2.4GHz 無線側と接続中
	消灯	2.4GHz 無線がオフの状態
④ 5GWLAN ランプ (青色)	点灯・点滅	5GHz 無線側と接続中
	消灯	5GHz 無線がオフの状態
⑤ LAN ランプ (青色)	点灯・点滅	パソコン側と有線接続中
	消灯	パソコン側と有線未接続の状態
⑥ WAN ランプ (青色)	点灯・点滅	WAN 側と接続中
	消灯	WAN 側と未接続の状態
① WPS ボタン	約 1 ～ 9 秒押すと、WPS 機能が起動	
② 利用周波数帯切り替えスイッチ	利用周波数帯を 2.4GHz、2.4/5GHz 共用、5GHz の 3 つのモードから切替	
③ Reset ボタン	10 秒以上押すと、リセット機能が起動	
④ モード切り替えスイッチ	ルータモード、アクセスポイントモードを切替	

管理画面へのアクセス方法

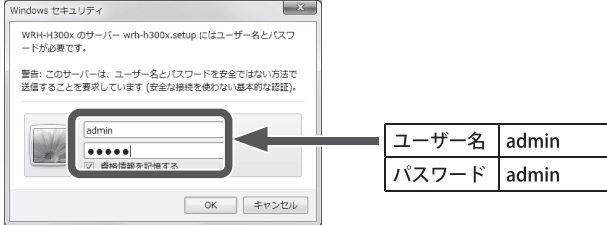
- 各種設定を変更する管理画面へのアクセス方法を説明します。
- 1

あらかじめ、「設定手順書①」を参照の上、本製品と管理画面へアクセスする端末との接続を完了してください。
- 2

端末の Web ブラウザ (IE や Safari など) を起動して、アドレス欄に「http://wrh-h300x.setup」と入力します。


- 3

認証画面が表示されたら、ユーザー名とパスワードにそれぞれ「admin」、「admin」と入力します。



▲ 以上で管理画面が表示されます。

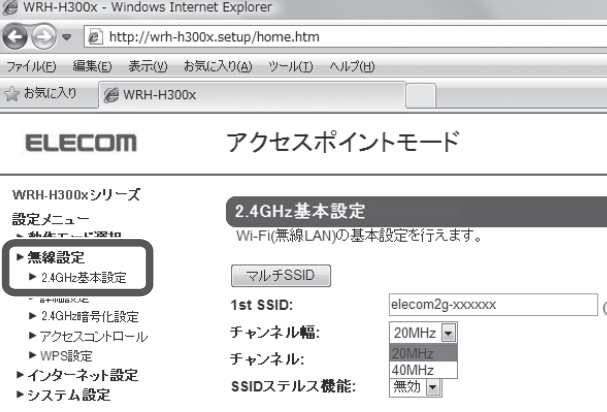
チャンネル幅の変更方法

- !

本項目の変更で、無線速度が向上しますが、電波干渉のリスクが高まります。初期状態の無線速度にご不満がない場合は、本項目の変更なく、ご利用ください。
- !

本設定は 2.4GHz/5GHz それぞれで設定できるようになっています。設定を変更する場合にはステータス LED で変更したい周波数帯が有効になっている事を確認してください。無効になっている場合には利用周波数帯切り替えスイッチで切り替えて、再起動をしてから設定を行ってください。以下の説明は 2.4GHz の場合の設定方法です。5GHz の場合には 2.4GHz と記載があるところを 5GHz と読み替えてください。

- 1 本紙の「管理画面へのアクセス方法」を参照してお使いの端末から管理画面を開きます。

- 2 メニューから [無線設定] をクリックした後、[2.4GHz 基本設定] をクリックします。
- 

- 3 [チャンネル幅] にある▼マークをクリックし、40MHz へ変更して [適用] をクリックします。
- 
- 4 画面の指示に従い、本製品を再起動します。▲ 以上で管理画面が表示されます。

ニンテンドーDSとの接続方法

- !

以下の操作には、パソコンまたはスマートフォン / タブレット端末が必要です。
- !

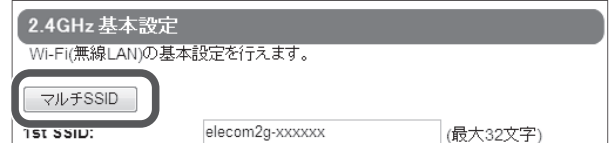
ニンテンドー DS は 2.4GHz 帯の通信を利用します。本機器を利用して通信を行なう場合には利用周波数帯切り替えスイッチを 2.4GHz または 2.4GHz/5GHz に合わせてください。また、以下の設定も同状態にし、再起動をしてから行なってください。
- !

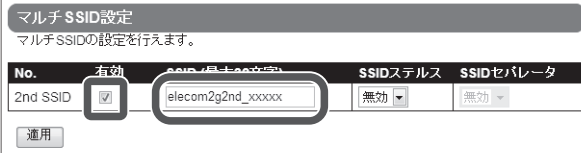
本項目の変更で、DS (DS Lite/DSi/DSi LL) との接続が可能となりますが、セキュリティ強度の低い方式を利用することになります。DS をお持ちでない方は本項目の変更なく、ご利用ください。

- 1 本紙の「管理画面へのアクセス方法」を参照してお使いの端末から管理画面を開きます。

- 2 メニューから [無線設定] をクリックした後、[2.4GHz 基本設定] をクリックします。
- 

- 3 [マルチ SSID] をクリックします。

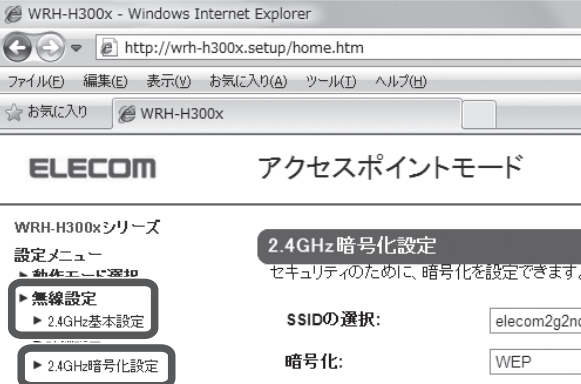
- 

- 4 [有効] にチェックをし、SSID 欄にお好みで半角英数字を最大 32 文字で入力してから、[適用] をクリックします。
- 

※設定した2nd SSIDを忘れない様にメモしてください。

- 5 画面が切り替わり、再起動を促す画面が現れたら、[後で再起動する] をクリックします。

- 6 メニューから [無線設定] をクリックした後、[2.4GHz 暗号化設定] をクリックします。

- 

- 7 [SSID の選択] から 4 で設定した SSID を選択してから、それぞれ以下を設定後、[適用] をクリックします。

- 2.4GHz 暗号化設定

セキュリティのために、暗号化を設定できます。

SSID の選択:

暗号化:

キーの長さ:

キーの種類:

暗号キー1:

パスワードの表示:

elecom2g2nd_xxxxxx

WEP

128-bit

ASCII (13文字)

.....

適用

暗号化 : WEP

キーの長さ : 128bit

キーの種類 : ASCII

暗号キー : 13文字の英数字

※設定した2nd SSIDの暗号キーを忘れない様にメモしてください。

- 8 画面の指示に従い、本製品を再起動します。

▲ 以上で設定は完了です。

ファームウェア更新方法

セキュリティ向上のためにも、本製品は常に最新のファームウェアでご利用いただくことを推奨します。

※更新作業には、パソコンが必要です。
スマートフォンやゲーム機などからは作業できません。

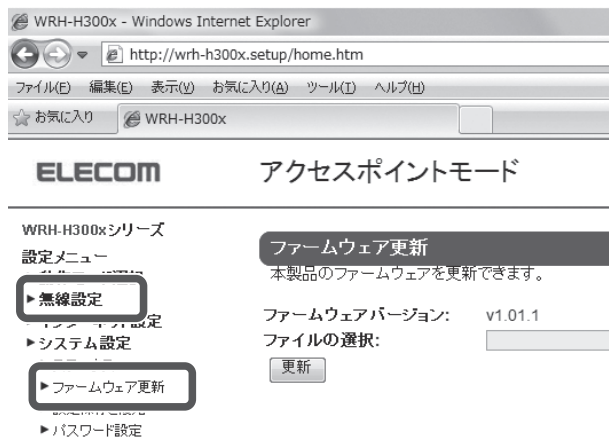
- 1** 弊社ホームページの【ダウンロード】から、**本製品の最新ファームウェアを【検索】して、パソコンに保存します。**

<http://www.elecom.co.jp/>

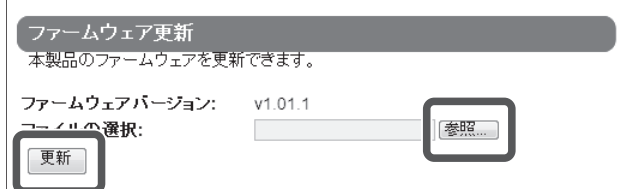
- !** ダウンロードファイルは圧縮されています。
解凍してからご利用ください。
(OSによっては、解凍作業は不要です。)

- 2** 本紙の「**管理画面へのアクセス方法**」を参照してお使いの端末から本製品の管理画面を開きます。

- 3** メニューから**〔システム設定〕**をクリックした後、**〔ファームウェア更新〕**をクリックします。



- 4** **〔参照〕**をクリックし、**①**で解凍したファームウェア（拡張子が bin のファイル）を指定して、**〔開く〕**をクリックします。



- 5** **〔更新〕**をクリックすると、再起動のカウンタダウンが始まります。完了まで絶対に本製品の電源を切らないでください。

- 6** 再起動のカウンタダウンが終了し、「ステータス」画面に切り替われば、更新完了です。

▲ 以上で更新は完了です。

一困ったときにお読みください

- Q1** インターネットに接続できません。
もしくは、認証画面を求められました。

- A1** ホテルなどによっては、インターネット利用前に認証が必要です。ご宿泊のホテルへ認証方法をご確認ください。
- また、以下の方法を試したり、確認したりしてください。
- ①各機器とのLANケーブルが、カチッと各ポートにはまって正しく接続されているか確認をしてください。
 - ②一度全ての機器の電源を切り、1分程度放置してから本製品→各機器の順で電源を入れ直してください。
 - ③特定の機器（スマートフォンやパソコンなど）のみインターネットに接続できない場合は、機器側に問題がある可能性があります。機器側の説明書などを確認し、正しい設定を行ってください。
 - ④すべての無線機器（スマートフォンやパソコンなど）がインターネットに接続できない場合は、本製品との無線接続が正常に確立していない可能性があります。設定手順書①を参照し、再度設定を試みてください。

- Q2** セキュリティ設定または暗号キーを初期値から変更したため、設定内容がわかりません。

- A2** 本製品の設定画面からこれらの内容を確認することができます。確認方法については、「詳細説明書」の「セキュリティを設定する（無線の暗号化）」をお読みください。
※「詳細説明書」は、弊社ホームページよりダウンロードできます。

- Q3** Webブラウザに「<http://wrh-h300x.setup>」と入力しても「表示されません」となります。

- A3** 以下のことを確認してください。

- ①Wi-Fi（無線LAN）機器の場合は、本製品と機器が正しく無線接続されていることを確認してください。有線LAN機器の場合は、本製品のLANポートと機器が正しくLANケーブルで接続されていることを確認してください。
- ②パソコン側のIPアドレスが固定になっている場合、「自動取得」に変更してください。
- ③セキュリティソフトで保護機能を有効にしているか、IEのインターネットオプションでセキュリティ設定を「高」に設定していると、接続できない場合があります。設定を変更してください。

- Q4** パソコンの内蔵無線LANを使って、本製品に接続すると、〈資格情報入力〉画面が表示され、接続できません。

- A4** OS標準の無線設定を利用している場合、〈ワイヤレス ネットワークのプロパティ〉画面の【認証】タブにある「このネットワークでIEEE802.1x 認証を有効にする」のチェックボックスがオンになっている可能性があります。オンからオフに変更してください。

- Q5** WPSを使用したら、今まで無線LANで接続できていたパソコンがつながらなくなりました。

- A5** 今まで使用してきたパソコンの無線アダプタが「WPS」に対応している場合は、WPSを使用して再接続してください。WPSに対応していない場合は、本製品に接続するすべての無線アダプタに対して、WPSを使用せずに、手動による設定を行ってください。

- Q6** 本製品が使用する無線の電波は、他の無線機器と干渉したりしますか。

- A6** 本製品の無線LAN規格のうち「11n (IEEE802.11n)」、「11g (IEEE802.11g)」および「11b (IEEE802.11b)」については「2.4GHz帯」を使用しますので、他の2.4GHz帯を使用する無線機器で干渉する可能性があります。そのため、Bluetooth製品、ワイヤレスマウス/キーボード、電子レンジ等と同時利用する場合、速度低下や無線通信不良の原因になることがあります。また、本製品で使用中のチャンネルを3ch以上離して設定しなすことで、繋がりがよくなる可能性があります。

- Q7** iOS機器のアプリで設定したプロファイルを削除したい。

- A7** ホーム画面の「設定」アプリから「一般」→「プロファイル」と選び、該当の構成プロファイルを削除してください。

安全にお使いいただくために

本紙では製品を正しく安全に使用するための重要な注意事項を説明しています。必ずご使用前にこの注意事項を読み、記載事項にしたがって正しくご使用ください。

本製品は、人命にかかわる設備や機器、および高い信頼性や安全性を必要とする設備や機器（医療関係、航空宇宙関係、輸送関係、原子力関係）への組み込みは考慮されていません。これらの機器での使用により、人身事故や財産損害が発生しても、弊社ではいかなる責任も負いかねます。

- 表示について
この「安全にお使いいただくために」では以下のような表示（マークなど）を使用して、注意事項を説明しています。内容をよく理解してから、本文をお読みください。

	警告	この表示を無視して取扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷を負う危険性がある項目です。
	注意	この表示を無視して取扱いを誤った場合、使用者が障害を負う危険性、もしくは物的損害を負う危険性がある項目です。

	丸に斜線のマークは何かを禁止することを意味します。丸の中には禁止する項目が絵などで表示されている場合があります。例えば、左図のマークは分解を禁止することを意味します。
	塗りつぶしの丸のマークは何かの行為を行なわなければならないことを意味します。丸の中には行なわなければならない行為が絵などで表示されている場合があります。例えば、左図のマークは電源コードをコンセントから抜かなければならないことを意味します。

警告

- 万一、異常が発生したとき。**
本体から異臭や煙が出た時は、ただちに電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いて販売店にご相談ください。

- 異物を入れないでください。**
本体内部に金属類を差し込まないでください。また、水などの液体が入らないように注意してください。故障、感電、火災の原因となります。
※万一異物が入った場合は、ただちに電源を切り販売店にご相談ください。

- 落雷の恐れがあるときや雷発生時は、いったん電源を切って使用を中断してください。**
感電、火災、故障の原因となります。

- 水気の多い場所での使用、濡れた手での取り扱いはおやめください。**
感電・火災の原因となります。

- 分解しないでください。**
ケースは絶対に分解しないでください。感電の危険があります。分解の必要が生じた場合は販売店にご相談ください。

注意

- 通気孔はふさがないでください。過熱による火災、故障の原因となります。

- 高温・多湿の場所、長時間直射日光の当たる場所での使用・保管は避けてください。屋外での使用は禁止します。また、周辺の温度変化が激しいと内部結露によって誤動作する場合があります。

- 本体は精密な電子機器のため、衝撃や振動の加わる場所、または加わりやすい場所での使用／保管は避けてください。

- ラジオ・テレビ等の近くで使用すると、ノイズを与える事があります。また、近くにモーター等の強い磁界を発生する装置がありますとノイズが入り、誤動作する場合があります。必ず離れてご使用ください。

■お客様の権利（プライバシー保護）に関する重要な事項です！

無線LANでは、LANケーブルを使用する代わりに、電波を利用してパソコン等と無線LANアクセスポイント間で情報のやり取りを行うため、電波の届く範囲であれば、自由にLAN接続が可能であるという利点があります。その反面、電波は、ある範囲内であれば障害物（壁等）を超えてすべての場所に届くため、セキュリティに関する設定を行っていない場合、以下のような問題が発生する可能性があります。

- 通信内容が盗み見られる
悪意ある第三者が、電波を故意に傍受し、
・IDやパスワード又はクレジットカード番号等の個人情報
・メールの内容等の通信内容を盗み見られる可能性があります。

- 不正に侵入される
悪意ある第三者が、無断で個人や会社内のネットワークへアクセスし、
・個人情報や機密情報を取り出す（情報漏えい）
・特定の人物になりすまして通信し、不正な情報を流す（なりすまし）
・傍受した通信内容を書き換えて発信する（改ざん）
・コンピュータウイルスなどを流し、データやシステムを破壊する（破壊）等の行為をされしまう可能性があります。

本来、無線LANカードや無線LANアクセスポイントは、これらの問題に対応するためのセキュリティの仕組みを持っていますが、設定や運用方法によっては上記に示したような問題が発生する可能性があります。したがって、お客様がセキュリティ問題発生の可能性を少なくするためには、無線LANカードや無線LANアクセスポイントをご使用になる前に、必ず無線LAN機器のセキュリティに関するすべての設定をマニュアルに従って行ってください。
なお、無線LANの仕様上、特殊な方法によりセキュリティ設定が破られることもありますので、ご理解のうえ、ご使用ください。
セキュリティ設定などについては、お客様で自分で対処できない場合には、弊社テクニカルサポートまでお問い合わせください。

当社では、お客様がセキュリティの設定を行わないで使用した場合の問題を充分理解したうえで、お客様自身の判断と責任においてセキュリティに関する設定を行い、製品を使用することをお勧めします。

サポートサービスについて

製品に関するお問い合わせ

よくあるお問い合わせ対応情報、マニュアルなどをインターネットでご案内しておりますご利用が可能であればまずご確認ください。



エレコム ネットワークサポート（ナビダイヤル）
TEL:0570-050-060

受付時間:月曜日～土曜日 10:00～19:00(祝日営業)
※ただし、夏期、年末年始の特定休業日は除きます

テクニカルサポートにお電話される前に お問合せの前に以下の内容をご用意ください。
・弊社製品の型番
・インターネットに関するプロバイダ契約の書類
・ご質問内容(症状、やりたいこと、お困りのこと) ※可能な限り、電話しながら操作可能な状態でご連絡ください。

本製品は日本国内仕様です。国外での使用に関しては弊社ではいかなる責任も負いかねます。また、お問い合わせには日本語によるサポートに限定させていただきます。

Support for this product is limited to users of the product within Japan and is only offered in Japanese.

仅限用日语对在日本国内使用的用户给予用户支持。

서포트는 일본 국내에서 사용하시는 고객님에 대해 일본어에 의한 서포트로 한정합니다.

O suporte para este produto é limitado aos usuários do produto no Japão, sendo oferecido apenas em idioma japonês.

保証期間 1年

保証規定

- 保証期間
販売店発行のレシートまたは保証シールに記載されている購入日より1年間、本製品を本保証規定に従い無償修理することを保証いたします。
- 保証対象
保証対象は本製品の本体部分のみとさせていただきます。ソフトウェア、その他の添付物は保証の対象とはなりません。
- 保証内容
本製品添付のマニュアル、文書、説明ファイルの記載事項にしたがった正常なご使用状態で故障した場合には、本保証規定に記載された内容に基づき、無償修理または交換を致します。
- 適用の除外
保証期間内であっても、以下の場合には保証対象外となります。
 - ・故障した本製品をご提出いただけない場合。
 - ・ご購入日が確認できる証明書（レシート・納品書など）をご提示いただけない場合。
 - ・レシートまたは保証シールの所定事項（製品名、シリアルナンバー、その他）の未記入、あるいは改変がおこなわれている場合。
 - ・お買い上げ後の輸送、移動時の落下や衝撃等、お取り扱いが適当でないために生じた故障、損傷の場合。
 - ・地震、火災、落雷、風水害、その他の天災地災、公害、異常電圧などの外的要因により故障した場合。
 - ・接続されている他の機器に起因して、本製品に故障、損傷が生じた場合。
 - ・弊社および弊社が指定する機関以外の第三者ならびにお客様による改造、分解、修理により故障した場合。
 - ・本製品のソフトウェア（ファームウェア、ドライバ(他)）のアップデート作業によって生じた故障、障害。
 - ・本製品添付のマニュアル、文書、説明ファイルに記載の使用法、および注意書に反するお取り扱いによって生じた故障、損傷の場合。
 - ・弊社が定める機器以外に接続、または組み込んで使用し、故障または破損した場合。
 - ・一般家庭、一般オフィス内で想定される使用環境の範囲を超える温度、湿度、振動等により故障した場合。
 - ・その他、無償修理または交換が認められない事由が発生した場合。
- 免責
・データを取扱う際にはバックアップを必ず取って下さい。本製品の故障または使用によって生じた、保存データの消失、破損等については一切保証いたしません。
 - ・本製品の故障に起因する派生的、付随的、間接的および精神的損害、逸失利益、ならびにデータ損害の補償等につきましては、弊社は一切責任を負いかねます。
 - ・本製品に関して弊社が負う責任は、債務不履行および不法行為その他の理由の如何にかかわらず、本製品の購入代金を限度とします。
- その他
・レシートまたは保証シールの再発行は行いません。
 - ・有償、無償にかかわらず修理により交換された旧部品または旧製品等は返却いたしかねます。
 - ・製品修理にかかる内訳費用(運賃、設置工事費、人件費)については、弊社は一切の費用負担をおこないません。また、ご送付いただく際、適切な梱包の上、紛失防止のため受渡の確度できる手段(宅配や簡易書留など)をご利用ください。尚、弊社へ運送中の製品の破損、紛失については一切の責任を負いかねます。
 - ・同機種での交換ができない場合は、保証対象製品と同等またはそれ以上の性能を有する他の製品と交換させていただきます場合があります。
- 有効範囲
本保証規定に基づく保証は日本国内においてのみ有効です。

レシートもしくは、保証シールをごちらに貼り付けて保管してください。